

市長コラム

「和歌山」の名はいつどうして生まれたのでしょうか

市長コラムも後1回で最後となりますが、和歌山大好き人間として、生を受け育ててもらった「和歌山」の地名の由来について、確かなことを知りたいと思い、市の学芸員の方に調べてもらいました。



和歌山という地名は豊臣秀吉が定めたことは一般的に有名ですが、その根拠は、天正13年(1585年)7月(旧暦)に秀吉から遠藤山城守基信宛の手紙に、「和歌山」という地名が初めて登場することにあります。手紙には、その年の3月に泉州を出発して根来を抑え、雑賀一揆を鎮圧したことと「紀州和歌山」を弟の秀長の居城にしたことなどが記されており、正式に和歌山という地名が初めて使われています。

他の歴史資料には、天正13年4月に秀吉が和歌の浦の玉津島神社を参拝し「打出て玉津島よりながむればみどり立そふ布引の松」という和歌を詠んだことが記されており、秀吉が景勝地「和歌の浦」の「和歌」と、築城地である「岡山」の「山」を組み合わせて名付けたのではないかという説になっているようです。「和歌山」という名前には、和歌の浦の美しい景観への敬意と、新たな城下町への期待が託されていたのかもしれませんが。

市長として市政に携わる中で、私はこのまちの奥深い歴史や文化の魅力を実感してきました。何気なく使っている地名にも、歴史の積み重ねがあります。こうした郷土の物語を知ることは、私たちのまちへの誇りや愛着を深めるきっかけになるのではないのでしょうか。「和歌山」という名に込められた先人たちの想いを大切にしながら、この素晴らしいまちが未来へ受け継がれていくことを心から願っています。

和歌山市長 尾花 正啓

和歌山市長選挙・和歌山市議会議員補欠選挙

選挙管理委員会事務局 ☎435-1145

告示日 8月2日

投票日 8月9日

「スマホを見ず 未来を見よ！」

当日投票所の変更

(第37投票所) 太田青年会場 → 公益社団法人 和歌山県柔道整復師会
 (第67投票所) 岡崎保育園 → 岡崎団地集会所



※投票所には、事前に送られてくる「投票所入場券」をご持参ください。

期日前投票期間

8月3日～8日

期日前投票所の変更

和歌山商工会議所
 ↓
 和歌山市役所1階南側
 正面玄関付近 市民ギャラリー前

【期日前投票所・時間】

和歌山市役所1階(七番丁23番地)	8時30分～20時
マルコーホーム 河北コミュニティセンター(市小路192番地3)	9時～20時
紀の国住宅 東部コミュニティセンター(寺内665番地)	9時～20時
紀の国住宅 南コミュニティセンター(紀三井寺856番地)	9時～20時
さんさんセンター紀の川(直川326番地7)	9時～20時
紀の国住宅 河南コミュニティセンター(布施屋41番地)	9時～20時
オークワセントラルシティ和歌山店 書籍売り場横(小雑賀805番地1)	9時～20時
イオンモール和歌山3階 イオンスタイル前(ふじと台23番地)	10時～20時

和歌山市民憲章 一制定60周年(昭和41年11月3日制定)

自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
 互いにたすけあい、希望にみちたまちをつくりましょう。
 きめごとを守り、人に迷惑をかけない市民になりましょう。
 仕事に誇りを持ち、たくましい市民になりましょう。
 教養を高め、視野の広い市民になりましょう。

今月の題字、私が制作しました



市立和歌山高等学校
 デザイン表現科2年
 大野 心愛さん

花火を丸の形で表した。
 グラデーションにして、明るさをつくった。

広告 市財政収入の一部に寄与することを目的とし、一般の広告を掲載しています。 広告主・広告内容は、市が推奨するものではありません。

市財政収入の一部に寄与することを目的とし、一般の広告を掲載しています。